

○我孫子市小中一貫教育がスタート!

今年 2 月に「我孫子市小中一貫教育基本方針」が策定され、布佐中学校区での平成 27 年度モデル地区試行を目指し、4 月より「小中一貫教育カリキュラム」の作成を開始している。6 月議会の補正予算で小中一貫教育カリキュラムの基盤となる ICT 教育の布佐中学校区での試行に備えるため、タブレット型端末計 40 台を布佐中に配置する予算や布佐南小に iPad 24 台の貸与などが明らかになった。

国も来年の通常国会で「小中一貫教育学校」(仮称)の制度設計を学校教育法の改正案として提出するとしている。国の教育再生実行会議は 2016 年度にも制度導入を模索中。

学校現場では、子どもの心身の成長が早まっていることや小学校高学年に教科担任制が有効なことなどが指摘されている。小中一貫校が制度化されれば、小中 9 年間の学年を柔軟に区切ることで、中学校段階への移行がスムーズになる。(中一ギャップ対策)また、地域の実情に合った多様な教育を推進するうえで、これから取り組む布佐中学校区の一貫教育モデルがいかに成果を導くことができるか、否かが試されることになる。

国も小中一貫教育を成功させるために財源の確保や教員免許制度の改革など、自治体や学校現場、地域に対して支援を充実させることが今、求められている。

◆#####◆

「あびこ未来会議」開催のお知らせ

我孫子市議会の会派(グループ)「あびこ未来」(印南宏代表、早川真、坂巻宗男、飯塚まこと)では、第19、20回「あびこ未来会議(市政懇談会)」を下記のごとく開催します。

今回も多くの方々のご参加をお待ちしております。
(予約の必要はありません。どうぞ、気楽にご参加をお願いします。)

テーマ：我孫子市政を考える！(官製談合疑惑と公正取引委員会)

日時：7月31日(木)

午前 10時00分～ 近隣センターこもれび ☎7165-2011

午後 2時00分～ あびこ市民プラザ ☎7183-2111

■お問い合わせ 坂巻☎04-7183-2973 印南☎04-7189-1598

◆#####◆

<p>宏と語る小さな小さな ティーパーティー開催中!</p> <p>お気軽にお電話下さい。 行政相談もこちらへ! ご意見をお待ちしています。</p>	<p><small>いんなん ひろし</small> 印南 宏</p> <p>後援会事務局 7184-2860 自 宅 7189-1598 住 所 我孫子市布佐平和台 7-1-18 ブログ http://hiroshi4649.at.webry.info/ E-MAIL hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp</p>
---	---



現場主義

ほっと

Communication

印南 宏 後援会 会報
2014.7.2 No.63

海の向こう、南米ブラジルでは白熱したサッカーW杯が行われています。日本は予選リーグ第3戦、コロンビアと対戦、1対4で大敗、予選を突破することができませんでした。世界の壁の高さを強く感じる大会となりました。このサッカー大会が終わると日本も本格的な暑い夏を迎えることとなります。皆さん、如何お過ごしでしょうか!

我孫子市の現況

東日本大震災から 3 年が経過しましたが、我孫子市は引き続き復旧・復興対策に取り組んでいくことや放射能対策も継続的に行なっていくことが必要です。また、人口減少や急速に進行する少子高齢化のため、生活保護や障害者介護などの扶助費、国民健康保険や介護保険などの特別会計へ負担が増加しています。加えて水害対策や公共施設の老朽化対策など多額な事業が今後も予想され、これからも行財政改革を行い、財源を確保していくことが必要です。

6 月定例市議会

6 月定例市議会は 2 日から 20 日までの 19 日間行われました。主な議案は職員給与の一部改正(55 歳以上、課長職相当の給与減額と定昇見送り)、新木駅自由通路と駅舎建設、JRとの協定書の締結(15 億 2 千 6 百万円、8 月に工事スタート)、任期付職員の採用に関する条例の制定(あびこ魅力発信室長、年収 850 万円課長職待遇)、補正予算は 6 億 2 千 9 百万円(消費税アップに伴う給付金、臨時福祉給付金 3 億 4 百万円、子育て世帯臨時特例給付金 1 億 4 千 6 百万円)などで 9 議案が可決されました。

陳情・請願関係

請願 19 号：「手話言語法」制定を求める意見書の提出を求める請願
我孫子市ろうあ協会 会長 加茂川 隆文

「手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子供が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的。」
国会に手話言語法を制定するように意見書の提出⇒全会一致で可決

『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

請願 20 号：ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願
 全国 B 型肝炎訴訟東京原告団 代表 岡田 京子

「現在、ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成は B 型・C 型肝炎ウイルスの減少を目的とした抗ウイルス療法に限定されているため、対象から外れている患者が多数にのぼり、生活に困難を来している。」

ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設するように意見書の提出⇒**全会一致で可決**

<主な争点> 排水路草刈の委託についての談合疑惑や小規模復興住宅の建設をめぐるカルテル疑惑など違法を疑われる問題が後を絶たない。執行部は公正取引委員会、千葉県警に調査届を今年になって 2 回続けて提出するという不測の事態が生じている。今まで経験したことの無い市政運営状況に陥っている。

また、公用車による事故件数が毎年多く発生・増え続けている。6 月補正予算で損保会社に支払う保険料の増額を計上しなければならない事態となった。市職員による事故率を減らす、具体的な施策等の取り組みが急務となっている。

過去三か年の事故件数（公用車 209 台）

年 度	公用車事故件数（内：市の責任件数）
平成 23 年度	16 件 （11 件）
平成 24 年度	19 件 （16 件）
平成 25 年度	31 件 （22 件）
小 計	66 件 （49 件）

印南 宏の 6 月議会における取り組み

6 月議会は環境都市常任委員として徹底した審議に努めました。また、議会改革特別委員会副委員長として議会基本条例の制定に向け、積極的に取り組んでいます。

最終日の午前中「我孫子市視覚障害者協会」との情報交換会に参加しました。

■**主な発言内容・質問項目**■

○**環境都市常任委員会**

- ・新木駅自由通路及び橋上駅舎新設工事の施工、協定書の締結（含むホームの屋根増設）
- ・クリーンセンターの新たな処理施設（現有場所に建て替え決定）
- ・我孫子市工場集団化事業基本調査とこれからのスケジュール（住工混在解消策）
- ・水道使用者情報の盗難事件と対応策（個人情報管理徹底）
- ・あびこエコ・プロジェクト 3「地球温暖化対策実行計画」の推進

※詳細は議会だよりや市議会 HP の録画等でご確認を！

<http://www.discussvision.net/abikosi/2.html>

■**宏はこう考える！**■

○**ラスパイレス指数と我孫子市**

6 月議会の議案「市職員の給与条例の一部改正する条例の制定」は、55 歳以上に達した日後、最初に到来する 4 月 1 日以降に在職する課長相当職以上の給料等を一定額減額（▲1.5%）するとともに、管理職員の平成 26 年 7 月 1 日昇給の見送り（約 4 千円位）措置を行うというものである。この条例が可決・実施されても「ラスパイレス指数」に影響する数値は約▲0.2%程度と考えられる。

この条例が提出された理由は、今年 3 月 25 日、総務省から昨年 7 月 1 日時点の地方公務員給与の調査結果が発表されたことによる。それによると国家公務員給与を 100 とした場合の地方公務員の給与水準を示す「ラスパイレス指数」が我孫子市は 112.7 となり、全国で 3 位、千葉県内で堂々の 1 位となってしまったためである。

ラスパイレス指数が異常に高くなった原因は、国が 3.11 大震災復興を目的に一律、7.8%カットを実施する中で当市は未実施であったことや我孫子市の定期昇給日が 7 月 1 日で重なったことなどが考えられる。また、比較条件である 40 歳台以降の職員の給与が学歴及び経験年数が同等な国家公務員より、我孫子市は高い給与になっているからである。

その他、根本的な理由は我孫子市の給料表が他市と大きく違うことが考えられる。我孫子市はお隣の柏市などと違って現業職と事務職を別表にすることなく、一つの給料表で運営している。このことがラスパイレス指数を高くしていることも考えられる。

我孫子市は平成 19 年度から今日まで職員の階級の違いはあるものの 2%～3.5%の給与削減を独自で実施してきた。しかし、それでもラスパイレス指数の改善には至っていない。今後、給与検討委員会を庁内に設けて改善に努めていくが、検討委員会内部に市民や有識者を入れるなど検討方法の工夫が必要である。いずれにしても、さらなる管理職給与の抑制強化や肝心要の給料表の額の見直しを行っていかねば、ラスパイレス指数が高いまま推移していくことは今後変わらないことはない。

